


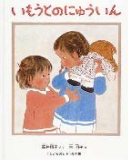











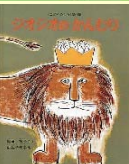













「県民が子どもにすすめる本 200選」
















【小学校低学年向】

番号	表紙	シリーズ名	タイトル	作者	絵	訳	出版社	要 約	出版年
1		のびのび・えほん9	あした花になる	いもとようこ	いもとようこ		岩崎書店	大きなかまをふりあげてだれよりもいちばんつよいかまきりのマンティス。そんなマンティスが恋をした。うつくしいらんの花に魅了され1億年のときをこえていのりつづける。	2002
2			あのとき すきになったよ	薫くみこ	飯野和好		教育画劇	クラスで悪口を言われている友だちのことをだんだん好きになっていく。友だちの心の変化が、胸に響きます。	1998
3		あらしのよるに シリーズ1	あらしのよるに	きむらゆういち	あべ弘士		講談社	嵐の夜に、真っ暗な山小屋で出会った2匹は、お互いを「やぎ」「おおかみ」だとは知らずに友達になります。傑作シリーズ。	2000
4			いもうどの にゆういん	筒井頼子	林 明子		福音館書店	妹が入院することになりました。お姉ちゃんは1人でお留守番、妹のためにお見舞いを作ります。	1987
5			海をかつとばせ	山下明生	杉浦範茂		偕成社	野球チームに入ったワタル。何とかレギュラーになりたいくて、浜辺で練習していると、不思議な男の子が現れます。	2000
6		エルマーシリーズ	エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット	ルース・クリスマン・ガネット	わたなべしげお	福音館書店	少年エルマーとりゅうの冒険三部作。お母さんたちも胸をわくわくさせて読んだ冒険ロングセラー。	1988
7			大きい1年生と 小さな2年生	古田足日	中山正美		偕成社	気弱な男の子と勝ち気な女の子を中心にした、子ども達の友情と成長	1982

8			大どろぼう ホッツェンプロッツ	オトフリー ト・ プロイスラー		中村浩三	偕成社	カスパーとゼッペルがおばあさんの大切なものを取り返すために、悪名高き大どろぼうホッツェンプロッツに勇氣と知恵で立ち向かいます。	1990
9			おいしいのぼうけん	ふるたたる ひ、 たばたせいい ち			童心社	いたずらをして、入れられた押入れの中には・・・！	1980
10		くんちゃんシリーズ	くんちゃんのはじめての がっこう	ドロシー・マリノ	ドロシー・マリノ	まさきりこ	ペンギン社	くまのこくんちゃん <small>こくちゃん</small> が小学校に入学しました。1年生のドキドキが伝わるお話。	1982
11		からだところのえほん 2	けんかのきもち	柴田愛子	伊藤秀男		ポプラ社	「あそび島」では、子どもも大人もみんなまるごとでつきあっています。だから、ときにはぶつかり合い、ときにはものすごく心を揺さぶられる事件がおこります。	2001
12			ことばあそびえほん さかさまはやくち ならべかえ	石津ちひろ	飯野和好		のら書店	声に出して言って笑っちゃおう。ちょっと変な逆さま言葉。ならべかえ。早口言葉。	2000
13			ジェインのもうふ	アーサー・ミ ラー	アル・パー カー	厨川圭子	偕成社	ピンクの毛布が大好きなジェインは、だんだん大きくなっていきます。けど毛布は・・・。	1995
14		こどものとも傑作集	ジオジオのかんむり	岸田衿子	中谷千代子		福音館書店	ライオンのジオジオがことりと暮らすようになって、わかること。心あたたまる絵本。	1980
15			視覚ミステリーえほん	ウォルター・ ウィック	ウォルター・ ウィック (写真)	林田康一	あすなろ 書房	へこんでいるように見える物が、本を逆さまにすると浮き出て見えたり、長い物が短かったり……。錯覚の世界を楽しもう。	1999
16			じごくのそうべえ 桂米朝・上方落語・ 地獄八景より	たじまゆきひ こ			童心社	上方落語「地獄八景」を題材とした型絵染め絵本。軽快な関西弁のテンポが楽しい。	1980

17			しずくのぼうけん	マリア・ テルリコフス カ	ボフダン・ ブテンコ	うちだりさこ	福音館書 店	しずくが自然界を冒険。雨になって、 川になって、水蒸気になって、雪に なって・・・。	1980
18		日本傑作 絵本シリーズ	スーホの白い馬	大塚勇三 (再話)	赤羽末吉		福音館書 店	モンゴルを舞台にしたお話。スーホは 白い馬が大好きでした。しかし、ある 日馬と別れなくてはならない日が来 て・・・。	1980
19		美しい日本の詩歌 〈第1期〉7	阪田寛夫童謡詩集 夕日がせなかを おしてくる	阪田寛夫	濱田 嘉		岩崎書店	「もえあがれ雪たち」「サッチャン」 などで、多くの人になじみ深い、阪田 寛夫の童謡詩集。秘められたユーモア と物悲しさ、健やかな暖かさ。	1995
20			だいじょうぶ だいじょうぶ	いとうひろし	いとうひろし		講談社	ぼくはおじいちゃんからいつも「だい じょうぶ、だいじょうぶ」と言われて 育った。おじいちゃんが病気になっ たら、今度はぼくの番だ。	1995
21		こどものとも傑作集	だいちゃんとうみ	太田大八	太田大八		福音館書 店	大村湾を舞台にした絵本。だいちゃん の夏休みの1日。長崎出身作家の絵 本。	1992
22			だじゃれ どうぶつえん	中川ひろたか	高畠 純		絵本館	「ひっくりカエル」「わたし、かばい い?」「サル・ウィー・ダンス?」と にかく笑えるダジャレ集。	1999
23		モモちゃんとアカネ ちゃんのほん 1	ちいさいモモちゃん	松谷みよ子	菊池貞雄		講談社	モモちゃんが生まれました。ママや猫 のプー、動物さんたちと楽しく遊びま す。	1986
24		かがくのとも傑作集 わくわく・にんげん	ちのはなし	堀内誠一	堀内誠一		福音館書 店	「血」って一体どうなってるの?人体 をわかりやすく科学する絵本。	1992
25		かがくのとも傑作集 わくわく・にんげん	チンチン電車の はしるまち	横溝英一			福音館書 店	チンチン電車と長崎を舞台にした絵 本。電車マニアの子どもさんに。長崎 の風景も楽しい。	2002

26			月がくれたきんか	アナリーセ・ルツサルト	ヨゼフ・ウィルコン	いずみちほこ	セーラー出版	大切な銀貨を盗まれてしまったびんぼうなミロは・・・。	1988
27		新版・子ども図書館	てんぷら ぴりぴり	まどみちお	杉田 豊		大日本図書	身近な物事を楽しいリズムでつたえるまどみちおの傑作詩集。	1990
28			ドングリ山のやまばあさん	富安陽子	大島妙子		理論社	オリンピック選手より元気で、プロレスラーより力持ち。296歳のスーパーおばあさん登場。	2002
29			ねこのシジミ	和田 誠			ほるぷ出版	捨て猫が少年に拾われ、家族の一員として暮らしていく様子を猫の目から描いている作者の自伝的絵本。	1996
30			歯がぬけた	中川ひろたか	大島妙子		PHP研究所	ご飯を食べていたら、歯が抜けた。歯が抜けた喜びや歯にまつわるエピソードなど。	2002
31		福音館創作童話シリーズ	はじめてのキャンプ	林 明子	林 明子		福音館書店	キャンプの一夜の不安と勇気がひしひしと伝わってくる絵本。	1984
32			ふたりはともだち	アーノルド・ローベル		三木 卓	文化出版局	仲良しのがまくんとかえるくんを主人公にした友情物語。こんな友達がほしいなあ。	1979
33			ぼくたちのコンニャク先生	星川ひろ子	星川ひろ子 (写真)		小学館	はさみを持ったり、迷路をかいったりするふしぎな足。先生の足って手なのかなあ？脳性まひの保育園の先生と園児たちの温かな交流を描く写真絵本。	1996
34		福音館創作童話シリーズ	みどりいろのたね	たかどのほうこ	太田大八		福音館書店	まあちゃんは豆のたねを埋めるときに、間違ってメロンあめも埋めてしまいました。すると・・・。	1988

35		こどものとも傑作集	めっきらもっきら どおんどん	長谷川摂子	降矢なな		福音館書店	夏休み、神社の境内で遊んでいると……。不思議な世界へ飛び込んだじゃった！	1990
36		えほん・ ハートランド	雪のかえりみち	藤原一枝	はたこうしろう		岩崎書店	大雪のある日、ぼくのお母さんは仕事で学校にお迎えにこられません。あとからあとから降る雪にだんだん心細くなって……。	2000
37			ろくべえまってるよ	灰谷健次郎			角川書店	犬のろくべえが穴に落ちてしまった。なんとかしてろくべえを助けなきゃ！1年生の子どもたちがみんなで考え出した「めいあん」とは？	1998
38			わすれられない おくりもの	スーザン・ バーレイ	スーザン・ バーレイ	小川仁央	評論社	アナグマは、もの知りでかしく、みんなからとてもたよりにされていた。冬のはじめ、アナグマは死んだ。かけがえのない友を失った悲しみに、みんなはどうしていいかわからない……。	1986